

福島から、イノベーションが始まる、加速する。

福島イノベーション・コースト構想

「福島イノベーション・コースト構想」とは、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するために、新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。

各分野の研究拠点を活用し、
先端産業の集積を推進しています。



そこは、
チャレンジの
フィールド。

公益財団法人
福島イノベーション・コースト構想推進機構

〒960-8043 福島県福島市中町1-19 中町ビル6階 <https://www.fipo.or.jp>

公式HP Instagram Facebook Hama Tech Channel



福島イノベーション・コースト構想 主要プロジェクト

プロジェクト1



国内外の英知を結集した
技術開発

廃 炉



浜通り地域等の復興に必要な廃炉を進めるため、国内外の英知を結集し、研究開発と人材育成を進めるとともに、取組の効果を産業面にも波及させ、浜通り地域等に産業の集積を図ります。

プロジェクト2



福島ロボットテストフィールドを中核に
ロボット産業を集積

ロボット・ドローン



福島ロボットテストフィールドを始め、「浜通りロボット実証区域」では、災害対応や物流・インフラ点検等の分野で活用が期待されるロボットやドローンの研究開発・実証試験を積極的に誘致するとともに、ロボット産業の集積を進めています。

プロジェクト3



先進的な再生可能エネルギー・リサイクル技術の確立へ

エネルギー・
環境・リサイクル



再生可能エネルギーを核とした産業の育成・集積を図り、地域経済の復興・再生に取り組んでいます。太陽光パネルや石灰炭等の先進的なリサイクル技術開発の取組等を推進しています。

プロジェクト4



ICTやロボット技術等を活用した
農林水産業の再生

農林水産業



農業をイノベ地域における成長産業と位置付け、スマート農業などを活用した新たな農業の展開、新たな雇用創出や他地域からの農業参入をサポートしています。

プロジェクト5



技術開発支援を通じ
企業の販路を開拓

医療関連



医療関連産業の育成・集積を図るとともに、企業等の新規参入を促進しています。

プロジェクト6



次世代航空モビリティの開発や
関連企業の競争力強化

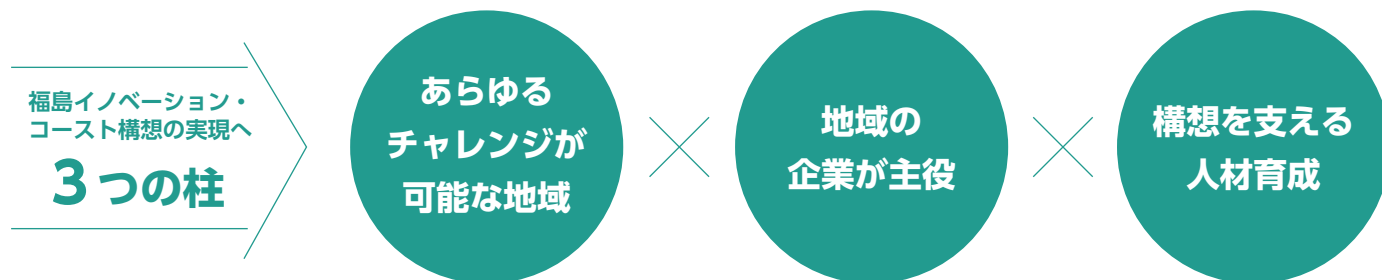
航空宇宙



航空宇宙産業の育成・集積に向けて、参入する企業の支援や産業を担う人材育成に取り組んでいます。

福島イノベーション・コースト構想の実現に向けて

廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙の各分野の具体化を進めるとともに、その実現に向けた産業集積や人材育成、交流人口の拡大、情報発信など多岐にわたる環境整備に取り組んでいます。



福島イノベーション・コースト構想 実現に向けた取組

福島イノベーションコースト構想推進機構は、構想を推進する中核的な機関として様々な取組を行い、世界に誇れるふくしまの未来を実現していきます。

推進機構の主な取組

産業集積・ビジネスマッチング

- 浜通り地域等への企業誘致
- 進出企業と地元企業とのマッチング
- 企業の新ビジネスの立ち上げ支援
- 民間企業等の農業参入支援

教育・人材育成

- 産業界及び研究機関等と連携した高等学校等での教育の実施支援
- 市町村と連携した大学等の教育研究活動支援

交流人口の拡大

- 浜通り地域等の各拠点への来訪者呼び込み
- ふくしま12市町村移住支援センター運営
- 浜通り地域等への移住定住促進

情報発信

- 県民等への構想のわかりやすい情報発信
- 県外からの呼び込みに向けた構想の魅力発信

実現に向けた取組 1



企業誘致と地域内外企業のマッチングを推進

産業集積

浜通り地域等における新たな産業集積の実現と既存産業の復興再生に向けて、産業団地の整備や企業立地の促進を図るとともに、進出企業等と地元企業の交流、ビジネスマッチングを促進しています。



異業種間の連携等による新事業の創出や取引の拡大を目指して設立した「福島イノベ倶楽部」



全国随一の優遇制度や立地環境をPRするための企業立地セミナー、現地視察ツアーを実施

実現に向けた取組 2



浜通り地域等の未来を担う若い力を育てる

教育・人材育成

大学等による教育研究活動の活性化に向けた取組を進めるとともに、小中学校、義務教育学校、高等学校等における企業や高等教育機関等と連携したキャリア教育を実施し、浜通り地域等の復興の核となる高い志を持った若い力を育成していきます。



大学

津波被害から復興した水田で農業の体験型実習に励む学生たち（東京農業大学×浪江町）



学生（TA）の知見も活かした高校生へのプログラミング教育（会津大学）

小中学校・高校

福島イノベ構想にかかる職業や産業への興味・関心を醸成するとともに、福島の復興を担う人材の裾野を広げるため、再生可能エネルギーや医療、ロボット分野、プログラミングの体験型講座（講演会）を県内小・中学校（義務教育学校を含む）14校で年1～2回実施しています。（ふくしまスーパーサイエンススクール事業）



体験型講座で医療を学ぶ中学生



小学校周辺の地質を観察する小学生

実現に向けた取組 3



構想に共感する人々の輪を広げる

交流人口の拡大

域外から企業や人材を呼び込み、構想や浜通り地域等に様々なかたちでかかわっていただくための交流人口・関係人口拡大に取り組んでいます。



参加者が双葉町の復興まちづくりに住民とともに町の課題解決に取り組んだパレットキャンプを実施



12市町村と連携して移住情報（「知る」「働く」「起業する」等）の発信、体験ツアー等を実施する「ふくしま12市町村移住支援センター」

実現に向けた取組 4



構想の認知度アップで参画を促進

情報発信

構想の認知度を向上させ、参画を促進するための様々な情報発信を行っています。



地震、津波、原発事故という複合災害の記録と教訓を収集・保存・研究し、展示や研修、語り部講話を通じて発信する「東日本大震災・原子力災害伝承館」



構想ポータルサイトやHama Tech Channel、各種SNSでわかりやすく情報を発信

福島国際研究教育機構（F-REI） Fukushima Institute for Research, Education and Innovation

F-REIは、福島をはじめ東北の復興を実現するとともに、日本の科学技術力・産業競争力の強化に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」として、国が設立する法人です（2023年4月設立予定）。F-REIは、福島イノベーション・コースト構想を更に発展させ、司令塔としての役割も期待されています。

F-REIが取り組む5分野の研究開発

① ロボット

② 農林水産業

③ エネルギー

④ 放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用

⑤ 原子力災害に関するデータや知見の集積・発信